

日中往航10か月連続減、主要航路のコンテナ荷動き

Edited By LogisticsToday On 2020/02/27

日本海事センターが27日に発表した「主要コンテナ航路の荷動き動向」（速報）によると、2019年12月の日中航路は、往航（日本から中国）が85万9869トン（前年比8.4%減）で10か月連続のマイナス。復航（中国から日本）は173万1925トン（3%減）と3か月連続のマイナスとなった。

その他の主要航路では、北米航路の往航（アジアから米国、1月）が155万8438TEU（2%減）で4か月連続のマイナス。復航（米国からアジア、19年11月）は56万4425TEU（1.5%減）で2か月連続のマイナスとなった。

欧州航路は、往航（アジアから欧州、19年12月）が149万7796TEU（1.3%減）で2か月連続のマイナスとなったが、年間累計ベースでは前年比2.6%増で過去最高を更新した。復航（欧州からアジア、19年12月）は61万7549TEU（7.1%減）で12か月ぶりのマイナスだったが、年間累計ベースでは前年比6.3%増で過去最高を更新した。

アジア域内航路（19年10月）は、360万9500TEU（7.6%増）で、19年累計では、前年比0.6%増の4267万TEUで過去最高を更新した。



国内シェア
NO.1

日本と同じ在庫管理クオリティを実現！
クラウド

東南アジアでも使えるWMS

現地の言語・日本語・英語でサポート対応可能

ロジガードZERO [詳しくはこちら >](#)



国内シェア
NO.1

日本と同じ物流管理クオリティで
中国でも使えるクラウド WMS

まずはロジガードへお気軽にご相談ください!

ロジガードZERO

詳しくはこちら >

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>
URL to article : <http://www.logi-today.com/368774>
Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.